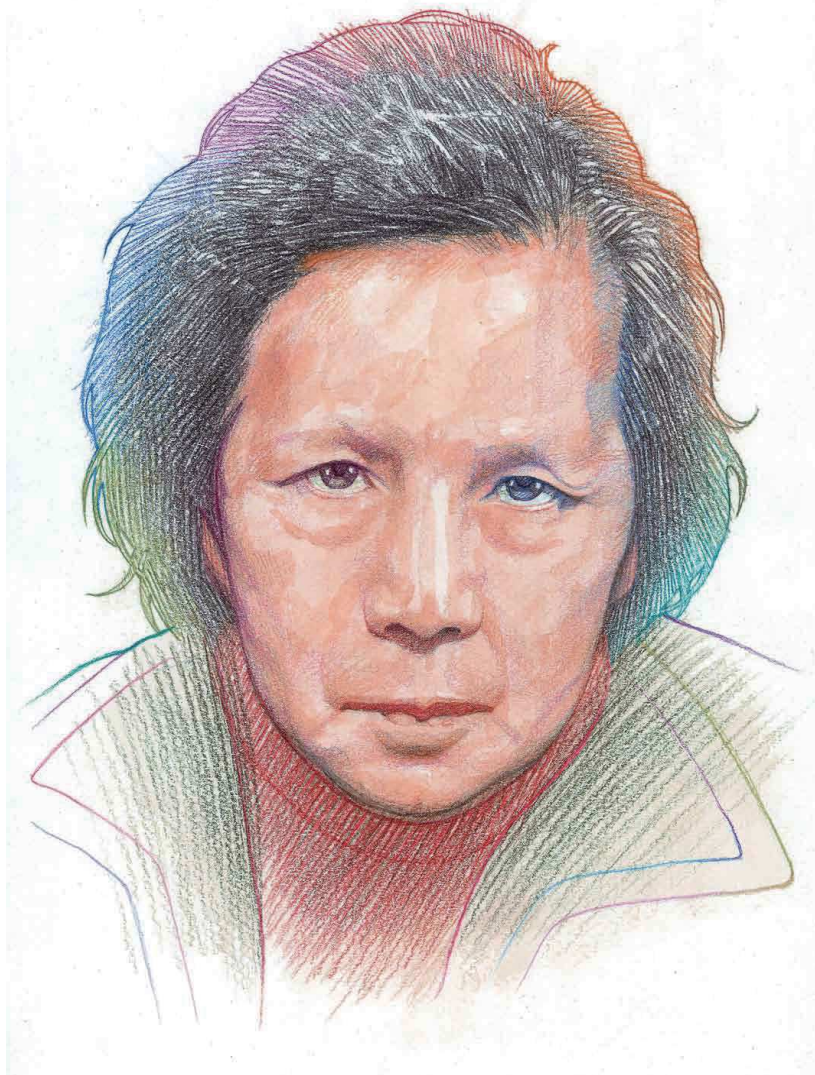


火の国の詩人

たかむれいつえ

高群逸枝

Takamura Itsue



明治 27 年 (1894) ~ 昭和 39 年 (1964)

宇城市生まれ

詩人、女性史研究家

熊本女子師範学校、熊本女学校で学び、^{だいよう}代用教員をした後、『九州日日新聞』に自らの^{じゆんれい}四国巡礼体験を記した『娘巡礼記』が好評を博す。上京後、長編詩『日月の上に』を発表し、注目を集める。平塚らいてう^{ちよう}らと無産婦人芸術連盟を結成し『婦人戦線』を創刊するが、翌年廃刊。一転、世俗と交渉を断ち、自宅「森の家」で女性史研究ひとすじに生きた。著書に『母系制の研究』^{しやうせいこん}『招婿婚の研究』などがある。